

ふれあい

特集

- ・明治神宮新嘗祭「宝船」奉納
- ・JA東京みなみカップ少年サッカー大会
- ・東京都農業祭 ・東京都農業感謝祭
- ・組合員との対話活動の実践



明治神宮新嘗祭に「宝船」を奉納

令和6年11月22日（金）、JA東京みなみ青壮年部員が、明治神宮新嘗祭（11月23日）に奉納する農産物の「宝船」を制作致しました。4地区の連携により、彩り鮮やかで実り豊かな農産物の立派な宝船が完成し、「五穀豊穡」を記念して無事に奉納することができました。



新年のごあいさつ

代表理事組合長 小林 和男



新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様や地域の皆様方におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は当組合の各事業につきまして格別なるご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、令和6年を振り返りますと、1月1日に発生した能登半島地震はコロナ禍からの回復基調にある日本経済にとって大きな影響を与えました。このように経済面に目を向けますと、為替は円安水準で推移したこと、訪日外国人数はコロナ禍前を大きく上回るなど、インバウンド需要が堅調に推移したほか、賃金上昇等を受けたサービス価格の上昇が続くことで、景気は緩やかに回復に向かう年となりました。

一方、農業を取り巻く環境では、一昨年と同様に、猛暑・残暑の影響により果実や野菜の生産に大きな影響を及ぼした年でした。また、中国で発症した梨の火傷病による花粉の輸入禁止に伴い、稲城地区の川清園様のご協力のもと、稲城市や稲城市農業委員会、稲城の梨生産組合と連携し、当JAの全職員を対象とした受粉用花粉の花取りや開花作業を花粉が不足している管内生産者のために実施いたしました。

現在、当組合では一部肥料等資材について、特別価格のご案内や、東京都の価格高騰対策に関する助成金のお手伝いなどをさせていただいております。今後も都市農業存続に向け、農家所得向上のお手伝いとなる事業を進めていきたいと思っております。

また、昨年12月には第34回JA東京大会が開催され次期3カ年計画の取組戦略や具体的実践内容等について協議が行われました。「持続可能な東京農業の実現とJAの発展」をビジョンに掲げ、持続可能な農業の実現と、豊かでくらしやすい地域共生社会の実現に向け、「未来へ続く東京農業の確立」・「JA組織基盤の確立」・「強固なJA経営の実践」・「地域住民とJAをつなぐ地域社会づくり」の4つを柱に、食と農を基軸として地域に根差した協同組合としての役割を果たし、ビジョンの実践に向けた取組みをすすめてまいります。

最後に、JA自己改革の重要な位置づけである、日野万願寺直売所「みなみの恵み」を中心として、直売所を通じた農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域社会への貢献に、より一層取り組んでまいります。結びとなりますが、組合員の皆様や地域の皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

ふれあい120号（冬号）もくじ

- P 2 - 新年のご挨拶 代表理事組合長 小林 和男
- P 3 - 〈特集1〉 明治神宮新嘗祭に「宝船」を奉納
- P 4～5 - 管内認定農業者のご紹介 (Vol.22) 日野市認定農業者 山田 耕一郎様
- P 6～7 - 〈特集2〉 第14回東京みなみカップ 少年サッカー大会
- P 8～9 - 〈特集3〉 第53回東京都農業祭・第23回「のまちいなぎ市民まつり」・第58回日野市産業まつり
- P 10 - 〈特集4〉 令和6年度 東京都農業感謝祭
- P 11 - 〈ふれあいTopics〉 自治会と連携した災害時炊き出し訓練を実施しました
- P 12～15 - 〈特集5〉 組合員との対話活動の実践～正組合員 訪問・対話活動～
- P 16～17 - 女性部「かがやきのページ」
- P 18 - みなみのFP講座
- P 19 - ご案内(監事会)・金融商品の勧誘方針・JA東京みなみのビジョン・経営理念
- P 20 - 〈広告〉 旬鮮倶楽部





プロフィール

- ◇氏名：山田 耕一郎 様 (日野地区)
- ◇認定期間：平成16年～
- ◇就農歴：平成9年～
- ◇経営の構成：本人・妻・パート1名
- ◇耕作面積：約9a
- ◇主な耕作物：バラ・ユリ・チューリップ・枝もの

自己農業への こだわり・モットー

常に進歩していくことを意識しています。毎日、花の様子や作業記録をつけて、試行錯誤しながら、病気や害虫に強い花、そして色々な品種の花をお客様へお届けできるように頑張っています。

本格的に就農して27年目。現在はご自身の直売所、みなみの恵み、グリーンショップ多摩へ出荷されています。バラをメインに栽培されていますが、季節限定でユリやチューリップ、千両やユーカーリなども販売されています。



今後農業に関して チャレンジしたいこと

小売りを始めた当初は3品種だったバラも、今では21品種にまで増えました。今後も品種を増やしていきたいながら、病気や害虫のない良質なバラを多く生産できるように頑張りたいです。また、バラ以外の草花の種類も増やしていきたいです。



ハウス内



ユリの花

今後の都市農業について

少ない面積で収益を上げなければいけないので、初期費用が掛かる事や、周辺環境の変化などによるリスクはありますが、施設栽培をやっていくべきだと思います。農協にも、その指導や協力をしていただきたいです。



ハウス外観

JA東京みなみについて

農産物直売所「みなみの恵み」ができて大変ありがたく思っています。これからも色々と協力できたらと思います。

日野薔薇園直売所

〒191-0001
日野市栄町4丁目21-2
営業日 火・木・土
営業時間 10:00～17:00



決勝トーナメント 8チーム 12月8日(日)

12月1日の予選ブロックを勝ち抜いた8チームが、優勝を目指して決勝トーナメントを戦いました。

最終結果

優勝 FC杉野学園ジュニア
(最優秀選手：仁藤蒼太 選手)

準優勝 若葉台フットボールクラブ

第3位 聖ヶ丘サッカークラブ

第4位 多摩平フットボールクラブ



大会優勝 FC杉野学園ジュニア

ベスト8入賞 集合写真



鶴牧SC-多摩平FC



梨花FC-若葉台FC



FC杉野-聖ヶ丘FC



若葉台FC-FC杉野



聖ヶ丘SC-落合SC



FC杉野-南平SC

A~Hブロックより勝ち上がった8チームにより、多摩市立陸上競技場にて決勝トーナメントが行われました。接戦の結果、日野市サッカー連盟からエントリーしたFC杉野学園ジュニアが見事優勝いたしました。

閉会式では、ベスト4入賞チームに地場産野菜の詰め合わせが贈呈され、優勝チームから最優秀選手1名(副賞：南魚沼産こしひかり米)が、2位以下入賞チームの優秀選手が1名ずつ(副賞：多摩市産の新米はるみ)選出されました。予選参加選手には、農家の皆様にご協力いただき、地場産の大根400本を準備し、参加賞として配られました。

第14回 JA 東京みなみカップ 少年サッカー大会 開催

開催日：予選 令和6年12月1日(日)
決勝 令和6年12月8日(日)

主催：東京南農業協同組合 (JA東京みなみ)
主幹：NPO法人多摩サッカー協会
稲城市サッカー連盟
日野市サッカー連盟
運営：NPO法人多摩サッカー協会
会場：(予選) 多摩市南豊ヶ丘フィールド
(決勝) 多摩市立陸上競技場

各ブロック予選リーグ 全24チーム 12月1日(日) (各市より8チーム)

エントリーチーム

ブロック	NPO法人 多摩サッカー協会	稲城市サッカー連盟	日野市サッカー連盟
A	FC.SEISEKI	梨花フットボールクラブ	旭サッカークラブ
B	ムスタングFC	若葉台フットボールクラブ	リトルウイング
C	鶴牧サッカークラブ	プログレッシブTCF 稲城ジュニア	Grant Football Club
D	17多摩サッカークラブ	青葉FC	多摩平フットボールクラブ
E	東寺方サッカー少年団	坂浜サッカークラブ	FC杉野学園ジュニア
F	TKSPERARE	フットボールクラブ平尾	南平サッカークラブ
G	聖ヶ丘サッカークラブ	南山イレブンFC	火の鳥FCjr
H	落合サッカークラブ	長峰フットボールクラブ	ARTE サッカースクール豊田



大会方式

- ブロック予選リーグ**
 - 勝ち点制 (勝ち3、引き分け1、負け0)
 - 同点の場合は、①得失点差 ②総得点 ③当該チームの直接対戦結果 ④コイントスマたは抽選の順で順位付け
- 決勝トーナメント**
 - ブロック1位が順位トーナメント進出
 - 同点の場合はPK方式にて勝者を決定 (優勝決定戦以外)
 - 優勝決定戦については10分 (前後半各5分) の延長を行い、なお決しない場合はPK戦にて勝者を決定
 - PK戦は3人で行い、決着のつかない場合は以降サドンデス方式を採用

JA東京みなみでは、地域コミュニティの活性化と地域農業・JAへの理解・スポーツを通じての地域間交流発展を目的として少年サッカー大会を開催しています。

今回で14回目となる「JA東京みなみカップ少年サッカー大会」を、多摩市の南豊ヶ丘フィールド及び多摩市立陸上競技場にて開催しました。

多摩市・稲城市・日野市の各サッカー協会及びサッカー連盟から選出された小学校4年生以下で構成された各8チーム、合計24チームが参加しました。

予選リーグ戦は、令和6年12月1日(日)に、決勝はトーナメント形式で12月8日(日)に行なわれ、2日間わたり子どもたちの熱い戦いが繰り広げられました。

第23回 Iのまち いなぎ市民まつり 農産物品評会 特別賞受賞者 (順不同敬称略・一部抜粋)

部門	優秀賞名	受賞者	品目	品種
果実の部	東京都知事賞	原嶋 弘	梨	新高
	稲城市長賞	金井 司	梨	新高
	東京都農業協同組合中央会 代表理事会長賞	上原 健次	キウイ フルーツ	ハイワード
	稲城の梨生産組合長賞	原嶋 英晃	梨	新高
野菜の部	東京都知事賞	岡田 努	ショウガ	三州生姜
	稲城市長賞	小池 喜一郎	里芋	土垂
	東京南農業協同組合 代表理事組合長賞	市村 裕子	甘薯	シルク スイート
茸の部	稲城市長賞	高野 廉明	生椎茸	森126号



第53回 東京都農業祭

JA東京グループが東京都や関係団体と連携し毎年開催している東京都農業祭。今年度は、令和6年10月25日(金)・26日(土)に東京国際フォーラムにて開催されました。農畜産物共進会からは都内産の野菜、花卉、果実、キノコなど814点の農畜産物が展示され品評会が開催されました。

東京都農業祭は、都内生産者の栽培技術向上および生産意欲の高揚を図り、都内産農畜産物の品質向上を目指すとともに、都民へ東京農業の担う重要性の理解を深める事を目的に開催されています。

第53回東京都農業祭 農畜産物共進会特別入賞者 (順不同敬称略・一部抜粋)

特別賞	部門	受賞者	種類
東京都農業改良普及事業協議会会長賞	植木の部	岩沢 園芸	中木(ビルベリー)



第58回 日野市産業まつり

第58回日野市産業まつりが、令和6年11月9日(土)・10日(日)の2日間、市民の森ふれあいホールとその周辺施設で開催されました。日野七生地区青壮年部、日野市果実組合による地場野菜や果実の即売や、農産物品評会の出品物展示・即売などが行われ多くの市民で賑わいました。また、野菜の大八車により日野農産物のPRも行いました。

第58回 日野市産業まつり 農業展共進会 特別賞受賞者 (順不同敬称略・一部抜粋)

特別賞	受賞者	種類	支部
東京都知事賞	岸野 朋子	トマト	堀之内
	清水 雄一	梨	宮
東京都産業労働局長賞	奥住 潤哉	キウイフルーツ	東光寺
日野市長賞	岩沢 朋枝	クレピレア苗木	下河原
	馬場 勝	キャベツ	沢村
	土方 正義	トウモロコシ	谷仲山
東京南農業協同組合 代表理事組合長賞	小池 則行	ピーマン	谷仲山



第23回 Iのまち 「いなぎ市民まつり」

いなぎ市民まつり(産業まつり部門)は、令和6年10月19日(土)・20日(日)に開催され、多くの来場者で賑わいました。市立総合体育館内では、市内の農家が生産した梨・柿・キウイ等の果実類や、玉ねぎ・さつまいも、さといも等の野菜類、シイタケ類の農産物が展示され、品評会が実施されました。また、稲城地区青壮年部による軽デコトラや、稲城地区野菜部会による地場野菜の販売を行い稲城農業のPRを行いました。



対話・
意思反映
自己改革

自治会と連携した災害時炊き出し訓練を実施しました

令和6年11月23日（土）にくらしの活動事業として、災害時の炊き出し訓練を行いました。当日は、宮自治会が実施している「田んぼ体験」収穫祭での新米おにぎりの試食と合わせて、JA職員の炊き出し訓練（豚汁）を行いました。また、直売所1階駐車場内にある災害用トイレの実物の展示を行い、JAが防災拠点としての役割を担っている事と、日野市内の農家所有の農業用防災井戸についてのパネルを展示し、市内農業者も防災に協力していることをPRしました。



表紙写真

日野市旭が丘地区にて、都市農地貸借円滑化法を活用し、正組合員の圃場を使用賃借しています。夏休み子ども村で収穫するミニトマトやピーマン、また近隣自治会を対象とした収穫体験用のさつまいもを栽培しています。



令和6年度 東京都農業感謝祭

令和6年11月20日

東京都農業協同組合中央会と公益財団法人内田農業振興会による令和6年度東京都農業感謝祭が、令和6年11月20日（水）府中市の大國魂神社にて開催されました。農業功労者表彰は日野地区の岸野國男様が受章、当組合より馬場常務理事、宮坂日野支店長が功労者表彰を受けました。



第58回 公益財団法人 内田農業振興会 農業功労章受章者

緑綬功労章

（部門）野菜・果樹 日野市 岸野國男氏



岸野國男氏

○ 公益財団法人内田農業振興会功労章緑綬功労章（農業者）は、多年に亘り農業に従事し、農業の発展及び振興に貢献し、その功績が当該地区および本都農業に寄与した功績が最も顕著で、かつ農業団体の役員等経験並びに東京都農業会議の企業的農業経営表彰を受けた者に対し、農業部門・農業団体役員部門について、年1回の表彰が行われます。

令和6年度 東京都農業協同組合中央会 農業協同組合功労者表彰

職員表彰

常務理事 馬場政宏

日野支店 宮坂幸仁

○ 東京都農業協同組合中央会農業協同組合功労者表彰は、年齢が満55歳以上で、本都JAに引続き30年以上勤務し、JAの発展に貢献し、その功労顕著な者に対し、表彰が行われます。

組合員との対話活動の実践

～正組合員 訪問・対話活動～

昨年度に続き、JA東京みなみ管内におきまして、常勤役員と各支店長を中心とした正組合員訪問対話活動を実施いたしました。令和6年度は上半期で579名（9月30日現在）の正組合員先を訪問させていただきました。

この活動は、JAの自己改革を実践していくうえで必要な取り組みであり、ここでの意見や要望を踏まえて自己改革の進捗状況等を評価し、次年度につなげていく取り組みです。今年度は、全正組合員数の6割を対象として訪問活動を実施しており、昨年度の自己改革実践状況を中心に説明を行い、組合員の皆さまからの質問やご意見をお聞かせいただきました。

【主な説明内容】

『JA東京みなみ「自己改革」の取り組みについて』

1. 令和5年度の業況と取り組み内容
2. 経営環境の変化と見直し
 - ① 経常利益シミュレーション
 - ② 各事業総利益の予想
3. その他事業の抜本的見直し
(相談機能を中心とした事業推進体制の構築、支部・部会の再編等)
4. 自己改革工程表の進捗状況について
 - ① 農業者所得の増大・農業生産の拡大
 - ② 経営基盤の確立強化
 - ③ 対話・意思反映
5. 令和5年度正組合員訪問・対話活動結果について

【いただいた意見・要望等】

〈経営環境の変化と見直し〉

- 非対面取引が拡大しているなか、支店が広すぎる。費用削減のためにもコンパクトにした方がよい。
- 土地を企業的にJAが利用したり、JAが自分で何かを作り出して稼ぐような事をもっと考えた方がよい。
- 農地の減少などでJA事業はなかなか難しいのではないかと。
- 今後は若い人を取り込む何か(企画・イベント・方法等)をしていかなければならない。
- 事業推進大会や過度な旅行等は見直し経費削減をした方がよい。
- 農機の取扱いやメンテナンス、不動産事業や相談事業を行っている事をもっとアピールした方がよい。

〈その他事業の抜本的見直し〉

（相談機能を中心とした事業推進体制の構築）

- 相続手続きの際、スムーズではなかった。

厳しい。

○ JAの金利は高い。組合員の財力はわかってはいるはず。他行に負けない金利を提示できるようにしてほしい。

○ 融資に関して保証料は正組合員に対して必要か疑問。資力を考慮してほしい。

○ 肥料などは小規模農家でも買いやすい小袋があるといい。

○ 経済店舗の品揃えが以前に比べると悪いように感じる。1カ所に揃えておき、翌日には店舗に届けられていないようなシステムにできないか。(例えば畑で使う靴や混合オイル等)

○ 農薬等他支店では小瓶を扱っているのに、稲城支店では取り扱っていない。時期に売れるものを置いて欲しい。必要だから買いに来ているのに、在庫がなく注文となる事が多い。

○ 農機の故障を直すのに、2〜3週間ばかりかかると。すぐに使いたいのので他業者に依頼してしまう。

○ 農協にお米がないのはおかしい。

○ 平尾の直売所の出荷量が減ってきているので、集荷者を募集した方がよい。

○ 農機具の修理に時間がかかる。壊れる前に時期で点検、オーバーホールなどの推進をした方がよい。

○ ハーベストでは出荷者が少なくなり、直売所なのに仕入れが多くなっている。

○ 購買店舗で挨拶がなかったり、こちらから声をかけたりしないと反応してもらえない事が多い。

○ 商品のサイズがなかった際に、取り寄せてくれると思ったが、他店を案内されて残念だった。

○ 経済店舗の人は笑顔がなく事務的であり、物を売っているならもう少し笑顔

同じ組織として横の連携(支店とセルモニー)が取れない印象を受けた。

○ 高齢化により農作業する人が減少し、資産運用をする人が今後増えると思う。農協もそれに合わせた対応が必要。

○ JAで取扱うサービス等についてはPR・提案をしっかりとしてほしい。

○ 土地を維持するために、JAには農地の貸借の仲介を業務として行ってほしい。

○ (事業推進組織・職員体制の見直し) 経済資材の配達は、配送パートナーだと話ができないので職員がすべき。

○ 営農指導がもっと必要。

○ 農協が他の金融機関と変わらない距離感となってしまうている。もう少し近く感じられると良いと思う。

○ 農協職員が細かく回っていないので、後継者に農協にお世話になっているなどの影響力が無くなってきている。

○ 税金に比べると組合員との距離が近くこれが強みであるから、この距離を保つことが重要だと思ふ。

○ 退職や異動により担当者が度々変更になっていて、誰が担当なのかかわりにくい。引継ぎをしっかりと行ってほしい。

○ (都市農業の理解促進の取組み) 学校給食に野菜等を出せる農家が減っている事が問題。

○ (支部・部会の再編) 直売会・生産団体・支店長等できる人がいなくなり、受け手がいない。

○ 経費削減をしなくてはいけない状況は理解できるが、部会担当者の削減はできる限りしないでほしい。

○ 支部の統廃合は農家が減っているので仕方ないと思ふ。

○ 支部の役員の手が足りない。後継者が少ない。

○ 日野市立七ツ塚ファーマーズセンターにATMがあったら使い勝手が良いと思う。

○ 組合員でも法人化する方はいらると思うので、法人取引を強化してほしい。

○ ATMでの硬貨対応ができるかというところ。

○ 金融店舗はいつも気遣いや思いやりのある対応をしてくれ、以前に比べ処理も早くなり助かっている。

○ 神社の氏子が全員正組合員であるからお賽銭入金の際の手数を免除できないか。

○ 建物の融資を受けた金融機関以外で賃貸物件の修繕の相談ができる事がわかり安心した。

○ 伝票がよく変わり、相違しているところがあるのの一部なのに使えないのはもったいない。

○ (その他事業関連) 記帳代行は応用をきかせてほしい。

○ 多摩支店にくらしの相談課が無い事が気になる。

○ (店舗関連) みなみの恵みのレストランはよく利用している。

○ みなみの恵みのレストランは店づくりが上手くしているようで評判がいい。

○ 日野支店(窓口・みなみの恵み)に地域の掲示板があて欲しい。

○ 平山支店がなくなった事が嫌だった。結局、担当者は来てくれない。復活させてほしい。

○ (次世代・後継者関連) 昔ながらの対面がなくなっている。農地もないため次世代は正組を引き継ぐかわからない。

○ 世代交代が進むと支部内のつながりが無くなり大変になる。

○ 支部の活動がほとんど無いので、在り方の見直しが必要ではないか。

○ JAから支部助成金をもらっているが、組合員が集まらない。

○ 支部回覧の紙が多すぎる。必要のないものが多すぎる。

○ 支部回覧についてSNSやHPから注文できればいいと思う。

○ (自己改革工程表の進捗状況) (農業者所得の増大・農業生産の拡大) みなみの恵みで紫波町と連携した商品販売していることは、良い取り組みだと思ふ。

○ みなみの恵みについて、平日の集客策を考えた方がいいと思ふ。

○ みなみの恵みの陳列棚のレイアウトが悪い感じがした。近隣のスーパーと比べるとよくなるので、導線を含め見直しでもよいのではないかと。

○ みなみの恵みの買取は採算があわないのではないかと。

○ 農薬はセレサと比較すると100円から200円、東京南は高い。

○ 本場に大事なものは農家の高齢化に伴い農地が減少していること。これをどのようにしていくかが重要。

○ 農地が減っているため、観光農園等を行って農地を残してほしい。

○ 廃棄となる梨を加工原料として使ってもらえると助かる。

○ 梨の状況が良くない。今後の栽培のことを改めてJA・生産者の中で決めていかなければならない。

○ (経営基盤の確立・強化) JAの融資について、他金融機関を比べても担保評価が低く路線価の評価が

○ (推進担当者関連) 用事がないと訪問してくれない事が不満。

○ 渉外担当者や配達担当が来てくれるのでありがたい。

○ 支店には行けないので、今後も渉外担当の力を借りたい。

○ 渉外担当者がよく訪問してくれて助かっている。引き続きお願いしたい。

○ 定期的な職員による訪問により、組合員の相談に乗ってほしい。

○ 不明な点があるときは地区担当に聞く事が出来て助かっている。現金集金ができなくて職員が来る機会が減った。

○ 渉外担当者は忙しいかもしれないが、用事がなくても昔のように顔を出してほしい。

○ 地区担当者に様々な窓口になってもらいたい。

○ 渉外係や経済担当はよくやっていただいている。

○ (その他組織関連) 研修旅行や募集旅行等をコロナ前と同様に企画してもらいたい。

○ 年金友の会の旅行は大変素晴らしく良かった。

○ JA女性部の力を借りて「愛のまち稲城」の踊りを復活させ、稲城の後世に残していきたい。

○ (その他) 農林中金の問題は非常に心配している。単協に影響があては困る。

○ 日常的に農協を利用しており非常に助かっている。

役員を主とした正組員への訪問・対話活動（人数）		
年度	計画	実績
令和5年度	全正組員数の50%訪問	948名の正組員先を訪問（訪問割合50.07%）
令和6年度	全正組員数の60%訪問	<上半期実績状況等> 579名の正組員先を訪問（訪問割合31.11%）
准組員参画の支店協同推進委員会の開催（各地区）		
年度	計画	実績
令和5年度	年2回	各地区で支店協同推進委員会を2回実施
令和6年度	年2回	<上半期実績状況等> 各地区で1回開催 七生地区、稲城地区でくらしの活動を実施
組員組織との意見交換会の開催（回数）		
年度	計画	実績
令和5年度	年2回以上	2回開催（女性部及び各生産部会（果実協・野菜協・青壮年部））
令和6年度	年2回以上	<上半期実績状況等> 下半期に開催予定
若手組員の組織強化		
年度	計画	実績
令和5年度	研修会やJA懇談会の計画	青壮年部員向け事業承継研修会開催（令和6年1月23日）（事業承継する方・される方へ2部構成で開催）
令和6年度	青壮年部長を含んだJAとの定期的懇談会の開催	<上半期実績状況等> 下期にJA役員との意見交換会を開催予定

対話・意思反映

今回組員の皆さまからいただいたお話の中で、特に、

- ① 農機の修理・メンテナンス等の体制整備の充実
- ② 支部の在り方や統合について
- ③ 当組合の融資金利・保証料について
- ④ 推進担当者等の訪問活動について
- ⑤ 経済店舗の店づくりについて

のご意見・ご要望が多くありました。

① 農機修理・メンテナンスのご依頼は、昨年対比でも増加しており、その重要性については認識をしております。そのため、昨年度2名であった営農支援の農機修理担当者を今年度1名増員し3名体制で業務にあたっております。今後は順次体制の整備に取り組みまいりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

② 現在、支部の統合につきましては、七生地区の平山を中心とした支部において、支部長の皆さまが積極的に話し合いによる協議を行っていただいた結果、令和6年度中に11支部を4支部に統合する見通しとなりました。当組合も必要な協力を行ってまいりますので、支部統合の必要性については、支部長会議等で協議いただければと考えております。

③ 自己住宅ローンや賃貸住宅資金等の事業性資金につきましては、原則、東京都農業信用基金協会の保証を付保させていただいております。これは、当組合が健全な経営を行い、組員の皆様さまの大切な資産を守るという観点からお願いをさせていただいております。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、融

資金利につきましては、お取引の内容や、他行金利の動向等により、現在は柔軟に対応させていただいておりますので、是非ご相談ください。

④ 推進担当者の訪問活動につきましては、「ありがたい」というお声がある一方で、「来なくなつた」「回数が減つた」とのお話もいただいております。当組合は組員の皆さまとの徹底した対話を通じて、相談機能を中心とした事業推進体制を構築することを目指しております。今後、推進担当者や営農指導担当者の訪問活動を増やす取り組みを徹底してまいりますので、ご理解の程、よろしく願います。

⑤ 経済店舗での購買品の在庫切れ等につきましては、適切な商品管理を行なってまいります。肥料や農薬等につきましては、営農指導担当者が農家組員のお宅を訪問させていただき、必要な時期にご提供できる様ニーズの把握を行ってまいります。また、職員の接客時の対応等に関しては、改めて職員教育を徹底し、ご来店いただいた方が、また来たいと思えるような店舗づくりを目指します。

組員の皆さまからいただいたその他のご意見・ご要望につきましても、理事会にて報告を行い、次年度以降の自己改革に活かしてまいります。

この訪問・対話活動は、令和6年度下期以降も引き続き実施してまいります。

現在までの訪問・対話活動でご対応いただきました組員の皆さまにおかれましては、ご協力をいただき誠にありがとうございます。引き続きよろしく願います。

【補足説明】〈自己改革工程表の実践状況〉

JAは、組員との徹底した対話を通じて、3つの方針（①農業者の所得向上につながる実績を判断するための目標を含む自己改革の具体的な方針、②全事業の中長期の収支見通し、③准組員の意思反映と事業利用の方針）を決定し、自己改革を実践し、組員の評価を踏まえて改善、実行を繰り返していくことが必要となります。自己改革工程表は、この自己改革の具体的な実践施策を取りまとめたものです。

JA東京みなみ自己改革工程表（数値編）

直売所販売高（農家買取・農家委託）の向上			
対象者：管内直売所		想定：売上増加効果	
3ヵ年で10%増		実績	
令和5年度	目標 令和3年度実績対比7%増	みなみの恵みにおける農家買取販売高令和3年度対比90.9%	
令和6年度	目標 <上半期実績状況等> 令和3年度実績対比79.4%	令和3年度実績対比10%増	
高付加価値化品目の生産推進			
対象者：直売所出荷者		想定：売上増加効果	
3ヵ年で3品目（累計）		実績	
令和5年度	目標 2品目（累計）	イチゴハウス4連棟×2棟（稲城地区・累計1品目）	
令和6年度	目標 <上半期実績状況等> イチゴハウス4連棟×2棟、イチゴ育苗用ハウス1棟、計3棟（累計1品目）	3品目（累計）	
年間を通じた低価格の生産資材品目の設定			
対象者：管内すべての農業者		想定：コスト低減効果	
3ヵ年で5品目（累計）		実績	
令和5年度	目標 3品目（累計）	3品目実施（ラウンドアップ・配合肥料2品目）	
令和6年度	目標 <上半期実績状況等> 6品目実施（黒マルチ・配合肥料2品目・化成肥料2品目・ラウンドアップマックスロード）	5品目（累計）	
食農教育活動への取り組み（1回/年）			
令和5年度	目標 1回	実績 JA東京みなみカップ少年サッカー大会（12月2日予選12月10日決勝）開催	
令和6年度	目標 1回	<上半期実績状況等> 令和6年12月1日（予選）、12月8日（決勝）開催予定（多摩市開催）	
ライフプランコンサルティングの実施			
ライフプランコンサルティングの件数			
令和5年度	目標 252件	実績 実施件数252件（達成率100%）	
令和6年度	目標 252件	<上半期実績状況等> 実施件数92件（達成率36.5%）	
貸出金残高伸長			
情報収集強化による貸出金残高の伸長（貸出金総残高・前年度対比）			
令和5年度	目標 2%増	実績 【増加額】33億9,250万円【増加率】8.68%	
令和6年度	目標 2%増	<上半期実績状況等> 【期首残高】424億4,655万円【9月末残高】419億7,584万円 【増加額】-4億7,071万円【増加率】-1.11%	
直売所・経済店舗の効率化			
店舗売上高の増大（レジ売上（経済4店舗・みなみの恵み）令和3年度実績対比）			
令和5年度	目標 6%増	実績 売上高406,124千円 令和3年度対比103.2%	
令和6年度	目標 7%増	<上半期実績状況等> 令和3年度対比100.2%	
職員の育成（職員の職位・業務に見合った資格取得）			
資格取得基準に沿った資格保有職員割合（年度末時点）			
令和5年度	目標 70%	実績 資格取得割合81.6%	
令和6年度	目標 80%	<上半期実績状況等> 資格取得割合78.4%	

農業者の所得増大・農業生産の拡大

地域の活性化

経営基盤の確立・強化

JA 東京みなみ女性部 『かがやきのページ』

稲城地区

布コサージュ作り

久しぶりにみんなでワイワイ楽しみながら作りました！



できあがり



日野地区

女性部親睦旅行 ひたち海浜公園 コキア観賞



10月16日テレビでの天気予報は雨。(前の3日間は晴れでしたのに) 当日朝、曇り。「あー良かった。降ってない。」7時30分集合で15分ごろ着くと、もう皆さんはバスに乗っておりました。「おはようございます。今日はよろしくお祈りします。」と、席に着く。

皆さんそろいバスが出発。部長さんの挨拶があり、目的地へ。

ひたち海浜公園を散策しながら「コキア」の丘まで歩く坂道が続く。私の足でどうにか着いた。今年は天候が不順で「コキア」の赤さがもう少しという感じがしました。皆さんと写真を撮ったり撮ってもらったり。丘の頂上まで行った方もいます。私たち5人は「バラ園」に行く。バラはあまり咲いておらず、植えて何年もたっていない様でした。パチリパチリ写真を撮りまくる。集合が12時45分。「あと20分。歩けるかなあ。」大丈夫でした。トイレにはバスに乗る前に必ず行くこと。

食事の場所へは2時到着。海鮮お刺身をたっぷり(いくらも!)美味しくいただきました。ご飯も一粒残さず食しました。



さて、お土産の道の駅。皆さん沢山買い、楽しいひと時です。「ここはメロンパンが美味しいのよ。」ずいぶん行列が出来ていました。あとは帰るのみ。バスの中では楽しいお話がはずんで大笑いしたり。「6時頃には着くかしら。」ところが高速道路で事故があり、「あと2時間かかりそうです。」とバスガイドさん。「お家へ連絡してください。8時になりそうです」と言われましたが、中央道に上がり30分ほど早く農協へ着くことが出来ました。

きれいな花を観、買い物をしてバスではおしゃべりが本当に楽しい一日でした。皆さんありがとうございました。

日野地区 土方 栄子



JA東京みなみ女性部ポッチャ交流大会を開催しました!

11月15日(金)

ポッチャとは、ジャックボールと呼ばれる白の球に、自分のカラーボール(赤か青)を近づけて点を競い合う競技です。ボールは投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりできます。

49名の部員が参加し、地区関係なく3人1組の17チームが3コートに分かれて競い合いました。人数が足りないチームにはJA職員が参加し、点数が入るとどのチームも大歓声の大盛り上がり。会場は笑いと熱気に包まれ、4地区の交流を図ることができ、楽しい1日となりました。



女性部行事予定

1~6月

本部

2月17日(月) 本部役員会

5月

JA東京女性協研修旅行

日野地区

1月8日(水) 女性部新年会

2月18日(火) 支部長会議

4月 通常総会

七生地区

1月31日(金) 懇親会

4月 通常総会

第1木曜 絵手紙教室

多摩地区

1月29日(水) 新年会

4月 通常総会

稲城地区

1月22日(水) 賀詞交歓会

2月 親睦旅行

4月 通常総会

ご案内

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）及び農協法施行規則（第81条）の規定に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。当組合の理事の組合経営に関する行為について、ご納得頂けない事柄があれば、電話又は封書にて下記宛てに連絡下さいますようお願い申し上げます。

東京南農業協同組合
監事会

連絡先 住所 〒191-0032 日野市三沢3-53-15
電話番号 042-594-1011
部署名 監事事務局（監査室）

お電話の場合は、月曜日～金曜日（土曜日、日曜日、祝祭日を除く）の9時～15時にお願致します。

当組合の業務に関する一般的な苦情については、下記窓口を設置しておりますので、こちらをご利用下さい。

【一般苦情相談窓口】

JA名	店舗名	〒	所在地	TEL
東京南 (JA東京みなみ)	本店	191-0032	日野市三沢3-53-15	(042) 594-1011
	日野支店	191-0024	〃 万願寺6-31	(042) 583-2111
	七生支店	191-0032	〃 三沢3-53-15	(042) 591-2011
	多摩支店	206-0011	多摩市関戸6-11-1	(042) 375-8211
	稲城支店	206-0802	稲城市東長沼2110-1	(042) 377-6002

お電話の場合は、月曜日～金曜日（土曜日、日曜日、祝祭日を除く）の9時～15時に各担当部署までお願い致します。
※ ご好意による情報提供であっても誹謗中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので予めご了承下さい。

金融商品の勧誘方針

当組合は、貯金・定期積金、共済その他の金融商品の販売等の勧誘にあたっては、次の事項を遵守し、組合員・利用者の皆様に対して適正な勧誘を行います。

1. 組合員・利用者の皆さまの商品利用目的ならびに知識、経験、財産の状況および意向を考慮のうえ、適切な金融商品の勧誘と情報の提供を行います。
2. 組合員・利用者の皆さまに対し、商品内容や当該商品のリスク内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
3. 不確実な事項について断定的な判断を示したり、事実でない情報を提供するなど、組合員・利用者の皆さまの誤解を招くような説明は行いません。
4. 電話や訪問による勧誘は、組合員・利用者の皆さまのご都合に合わせて行うよう努めます。
5. 組合員・利用者の皆さまに対し、適切な勧誘が行えるよう役職員の研修の充実に努めます。
6. 販売・勧誘に関する組合員・利用者の皆さまからのご質問やご照会については、適切な対応に努めます。

JA東京みなみのビジョン

到達・実現したいと考える姿

私たちJA東京みなみは、信頼にもとづく総合事業・生涯取引を通して、組合員とその家族をはじめ利用者・地域住民・消費者の皆様へ安心・満足を提供し豊かで快適な生活の実現に貢献します。

経営理念

私たちは、安心・信頼・満足をJA東京みなみの経営理念とし魅力ある組合経営の指針としていきます。

安心 JA東京みなみは、生活のさまざまな場面で感じる「不安」を「安心」に変える力を持っています。生涯を通じてともに考え解決してゆける信頼のライフパートナーとなります。

信頼 私たちは、組合員・地域住民・消費者・行政・取引先などさまざまな信頼関係の中で存在しています。こうした信頼関係なくしてJA東京みなみは存続できません。私たちは信頼できるパートナーとして堅実な経営を目指すとともに、信頼を得られる事業を進めてまいります。

満足 安心と信頼は、「満足」を得られなければ生まれません。時代が変化する中で常に新しいサービスや質の高いサービスを提供するとともに、人と人のつながりを重視した事業を進めていきます。
また、職員に対しては、組織目標を明確にし、公正な評価・処遇を通して満足を提供します。

命にかかわるような重大なものから、壊した物の弁償で済む軽微なものまで、故意でなくても、賠償責任を問われる可能性は日常生活の身近なところにあります。そうしたリスクに対応する手段の一つにJAの個人賠償責任共済があります。

個人賠償責任共済とは？

個人賠償責任共済とは、個人が、日本国内での日常生活において、偶発的な事故により、他人の身体を傷つけたり、他人の財物に損害を与えたりして、法律上の損害賠償責任を負った場合に備える共済です。共済金額を5,000万円に設定しても、1年間の掛金は数千円程度と、加入しやすいところにも特徴があります。

補償された例

- ・ 自転車で走行中に、歩行者とぶつかり後遺障害を負わせた
- ・ 自分の愛犬が、他人に噛みついてケガをさせた
- ・ 子どもが誤って友達にケガをさせたり、他人のモノを壊した
- ・ 買い物中に荷物がぶつかり、陳列されている商品を壊した
- ・ ベランダからモノを落としてしまい、駐車中の他人の車に傷をつけた

被共済者の範囲は？

被共済者となる範囲は、契約者だけでなく、配偶者、生計を一にする同居の親族および別居の未婚の子も対象となります。

特に自転車に乗られる方やお子様がおられるご家庭を中心に、広く必要とされている共済となります。ただし、補償がいくつ重なっていても、共済金が重複して支払われることはありません。複数の契約で共済金が無駄になっていないかの確認も含め、加入されている共済やクレジットカードの付帯内容を調べてみてはいかがでしょうか。ご不明な点等ございましたら、各支店の共済窓口や渉外担当者までお気軽にご相談ください。

本店 総務企画部 総務課
主任 山下 弘毅

みなみの
FP講座



知っている安心

日常生活での事故やトラブルへの
備えは足りていますか？

「旬鮮倶楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問合せください。

全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会 

旬の味覚を
毎月
お届け

旬鮮倶楽部



年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。
毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。
果物、野菜、お肉といった国産農畜産物や、それらを使ったお惣菜やスイーツに加え、
全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分を楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方が可能です。

ご注文からお届けまでの流れ

Step 1

カタログから毎月1品以上、年間の商品をお選びください。掲載商品一例
各商品は、2,970円～10,930円(税込み・送料込)です。

月別商品 旬の果物など、その月限定で注文できる商品(毎月10商品)

5月 宮崎県産新物浅漬けらっさよう	6月 肥後グリーンメロン	7月 鹿児島県大瀬産うなぎ蒲焼	12月 みちのく初桜	2月 名取産せり鍋
----------------------	-----------------	--------------------	---------------	--------------

特集商品 コンセプトやイベントに合わせた特別な商品(9特集、計42品)
※特集により注文可能月が限られます。

父の日特集 山口県下関産穴子 ひつまぶしセット	クリスマス 十勝ローストビーフ	ラーメン特集 らーめん味楽 焼き醤油ラーメン
-------------------------------	--------------------	------------------------------

通年商品 年間いつでも注文できる商品(36品)

やわらかく煮込んだ 国産ロールキャベツセット	カレー三昧セット
---------------------------	----------

Step 2

お申込み
専用の申込書(新規・継続)にご希望の商品記号をご記入のうえ、お取扱いJA(農協)またはAコープ店でお手続きください。

Step 3

商品のお届け
お申込みの商品はカタログに掲載されたお届け時期に会員様のお手元に届きます。
※天候等やむを得ない理由により、お届け日がカタログ掲載月と前後することがありますがお引落しとはカタログ掲載月に基づきます。

Step 4

お支払い
お取扱いJA(農協)にお持ちの貯金口座から、商品お届け予定月の翌月以降に自動的に引き落とされます。
※お取扱いのJA(農協)により引落月が異なる場合がございます。

※天候により生育状況が変化しやすい果物等が中心のカタログです。商品の性質上、お届け日をご指定いただくことはできませんのでご了承ください。



WEBアンケートキャンペーン

全国で**600名様に抽選で**
「簡単便利な冷凍ごはん 3種12袋詰合せ」をプレゼント!

ご応募対象者
2025年度4月お届け商品に同封する文書に記載の二次元バーコードまたはURLからアクセスし、WEBアンケートにご回答いただいた方。

アンケートの回答期限は2025年5月31日(土)まで

 **東京南農業協同組合** ホームページ <https://www.ja-tm.or.jp/>



みなみの恵み
ホームページ 

本店	〒191-0032	東京都日野市三沢3-53-15	☎ (042) 594-1011	Fax (042) 594-7796
日野支店	〒191-0024	東京都日野市万願寺6-31	☎ (042) 583-2111	Fax (042) 583-2261
七生支店	〒191-0032	東京都日野市三沢3-53-15	☎ (042) 591-2011	Fax (042) 591-2286
多摩支店	〒206-0011	東京都多摩市関戸6-11-1	☎ (042) 375-8211	Fax (042) 373-4522
稲城支店	〒206-0802	東京都稲城市東長沼2110-1	☎ (042) 377-6002	Fax (042) 377-0405
セレモニーセンター	〒206-0802	東京都稲城市東長沼1915-2	☎ (042) 370-7272	Fax (042) 379-6669
みなみの恵み	〒191-0024	東京都日野市万願寺6-31	☎ (042) 589-0373	Fax (042) 589-7011